令和7年度 小平市立上宿小学校 人権教育にかかわる全体指導計画

法令等

- ○日本国憲法
- ○教育基本法
- ○人権教育及び人権 啓発の推進に関す る法律
- ○学習指導要領
- ○「人権教育のための 国連10年」に 関する基本計画
- ○東京都人権施策推 進指針
- ○東京都教育委員会 教育目標及び基本 方針
- ○小平市教育委員会 教育目標及び基本 方針

学校教育目標

- ○やさしい子
- ◎かしこい子
- ○がんばる子
- ○じょうぶな子

地域、保護者の願い

- ○児童の実態や願い
- ○地域の期待や願い
- ○保護者の期待や願い
- ○学校経営協議会の意見

指導の実態把握

- ○教育目標や指導の重点 に人権教育を盛り込む。
- ○児童が共に向上し合える ような指導上の配慮を行 う。
- ○心触れ合う機会や場を設 け、人間関係を深める。
- ○人権教育の視点から教 育環境を整備する。

人権教育の目標

- ○互いの立場を認め、協力し合い、励ま し合いながら、共に伸びようとする人 間関係の育成。
- ○主体的に取り組み、自己実現を図ろう とする態度や実践力の育成。
- ○あらゆる差別や偏見を見抜き、その解決を図ろうとする実践的態度の育成。

〔人権教育の課題〕

[気付く] 偏見やいじめにつながる言動や差別する行動をとる自分の心の弱さに気付く。 [分かる] 自分の弱さや相手の悲しみが分かり、乗り越えなければならない課題が分かる。 [実践する] 自分の心の弱さを克服し、人間としてよりよい生き方を考えて行動し実践する。

[目指す児童像]

- ○自分のよさに気付き、認められる子
- ○友達とかかわり、よさに気付ける子
- ○思いやりの心をもち、他者を理解できる子
- ○人権について知り、差別をしない子

全教育活動における指導のねらい

[各教科]

指導方法の工夫や教科相互 の関連等に配慮して、人権教 育の視点に基づく年間指導計 画を作成する。 「特別の教科道徳〕

話し合いを通して、 多様な考え方があることを理解し、違いを認め、自己のよりよい生き方を求めていく。 [特別活動]

思いを伝え合い認め 合う活動を大切にす ることで、自他を大切 にして、よりよい人間 関係を形成していく。 [総合的な学習の時間] 様々な人権課題を自ら の問題としてとらえ、 偏見や差別の解消に努め

〔外国語活動〕 外国語を学ぶ 活動を通じて、 異文化への理 解を深める。

〔人権教育にかかわる年間指導計画作成のための方針〕

- ○具体的な実践の内容における人権教育のねらいを明確にする。
- ○学校、家庭、地域社会における生活体験などの身近な問題を取り上げる。
- ○交流や対話の機会をつくる交流型、対話型の体験学習を取り入れる。
- ○時期に応じた学校行事等との関連を図ったり、地域と交流したりする。

〔低学年の重点〕

自分の思いが話せ、自己肯定 感をもつとともに、一人一人を

〔中学年の重点〕

互いの意見を出し合いながら 自他を大切にし、差別や偏見を見 逃さない心を育てる。

〔高学年の重点〕

相手の気持ちを尊重しつつ 自分の意見を主張し、人権を 尊重できる行動力を育てる。

教職員の研修

大切にする心を育てる。

- ○人権教育プログ ラムを活用した校 内研修等。
- ○人権感覚を磨く。

[学年•学級経営]

- ○自己肯定感を味わえる学習活動。
- ○体験的・問題解決的な活動を重視した学習活動。
- ○一人一人のよさを認め合える人間関係づくり。
- ○読書活動を重視した思いやりの心の育成。

家庭・地域との連携

○すすんで地域社会 の一員として協力 する実践的態度を 育てる。